

デザイン受注システム 開発

株式会社広瀬印刷

住所／広島市西区中広町3-3-12 業種／印刷業 従業員数／18名



最終テストが進む印刷デザインの受注システム。ノベルティグッズの種類に合わせて、背景画像やイラストを絞り込む機能を搭載

1951年の創業以来、チラシやパンフレットなどの印刷を手掛ける。業界では近年、インターネット広告が台頭。広瀬印刷も主力だったチラシ印刷に代わり、ここ4、5年はティッシュやカレンダーなど企業のノベルティグッズ向けの印刷が売り上げの主軸を占める。

ノベルティグッズの顧客は、法人や個人事業主、個人まで多岐にわたる。チ

■ ■ ■ 専門知識ない顧客でも ウェブ上で簡単仕上げ

ラシのように細かなデザインを求めない依頼が多く、デザイン会社や広告代理店を経由しない直接注文も多い。「専門知識のない一般のお客さまでも、本人がイメージするデザインを簡単に作成できないか」。小規模事業者持続化補助金を活用し、印刷デザインの受注システム開発に着手した。

システム

は、顧客がインターネット

上で印刷

フォーマット

を選び、文字

やイラストを

使って、自由

にデザインし

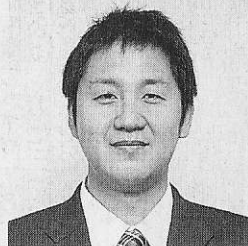
たものを発注

する仕組み。

顧客自身がデ

ザインするた

め、納品後の



専務取締役 瀬尾 淳さん

「デザインは全てシステム上に保存され、後日何度でも発注できる。顧客の困り込みにつなげたい」

満足度も高いと期待する。補助金審査に必要な経営計画書は、広島商工会議所のアドバイスを受けながら、市場環境や今後のプランを盛り込んだ。「従業員を巻き込み計画を立てた結果、会社の方向性を共有できた」と専務の瀬尾淳さん。現在は1月末の運用開始に向け、最終テスト中。「完成すれば、お客さまにいろいろなデザインを試していただけ。顧客の間口を広げたい」

●商工会議所の支援担当者から



菊地 洋史
広島商工会議所
中小企業振興部
経営支援チーム 職員

瀬尾専務ご本人が中小企業診断士の資格を持つだけに、経営計画の作成は慣れたもの。私からは審査ポイントに基づき、①計画実現の根拠となるデータを提示する②計画をイメージしてもらえよう画面などを貼り付ける。といった審査員に事業計画の内容を理解してもらうための申請書類作成のアドバイスを行った。1月末にシステムが完成すれば、幅広い顧客開拓につながることを期待している。